胸腔鏡下動脈管開存閉鎖術の施設基準に係る届出書添付書類

1 届出種別								
• 新規届出	新規届出 (実績期間		月	~	4	¥	月)	
・ 再度の届出	l(実績期間	年	月	~	4	Ŧ	月)	
2 標榜診療科(施設基準に係る標榜科名を記入すること。)								
科								
3 当該手術を担当する診療科の常勤医師の氏名等								
常勤医師	勤務問	勤務時間		診療科	名(当該	5手術を打	旦当する科名)	
		時間					——————— 科	
		時間					—————————————————————————————————————	
		時間					 科	
		時間					——————— 科	
		[F]					17	
4 常勤の麻酔科標榜医の氏名 								
│ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │								
5 国該療法を何名として文は補助を行う医師として 10 例 (このうらも例は何名として美施して) いるものに限る。) 以上実施した経験及び直視下動脈管開存閉鎖術を術者として 20 例以上実施した経験を有する常勤の心臓血管外科医の氏名等								
	の出到のいい		当該手術の経験症例数					
常勤医師の氏名	勤務時間	心臓血管外科	()内は、うち術者として行った症例数					
		の経験年数	胸腔鏡下動脈管開存閉鎖術			字閉鎖術	直視下動脈管開存閉鎖術	
	時間	Æ				例		例
		年	(例)	(例)
	時間	年				例		例
			(例)	(例)
	時間	年				例		例
	- 31-3	•	(例)	(例)
6 当該保険医療機関における下記の手術の実施症例数								
(1)3年間における直視下又は胸腔鏡下の動脈管開存閉鎖術(10例以上) 例								
(2)区分番号「K552」から「K605—4」までに掲げる手術								
(経皮的手術、区分番号「K591」、「K596」から「K602」までに掲げるも 例 のみびるロロックのは出しても時(ははましたのは、 になるものも除く)								
の及び2日目以降の補助人工心臓(植込型を含む)に係るものを除く。)								
7 緊急手術が可能な体制 (有・無)								

[記載上の注意]

- 1 「1」は、特掲診療料施設基準通知第2の4の(3)に定めるところによるものであること。
- 2 「3」及び「5」の常勤医師の勤務時間について、就業規則等に定める週あたりの所定労働時

間(休憩時間を除く労働時間)を記載すること。

3 「5」及び「6」については当該手術症例一覧(実施年月日、手術名、患者の性別、年齢、主 病名)を別添2の様式52により添付すること。